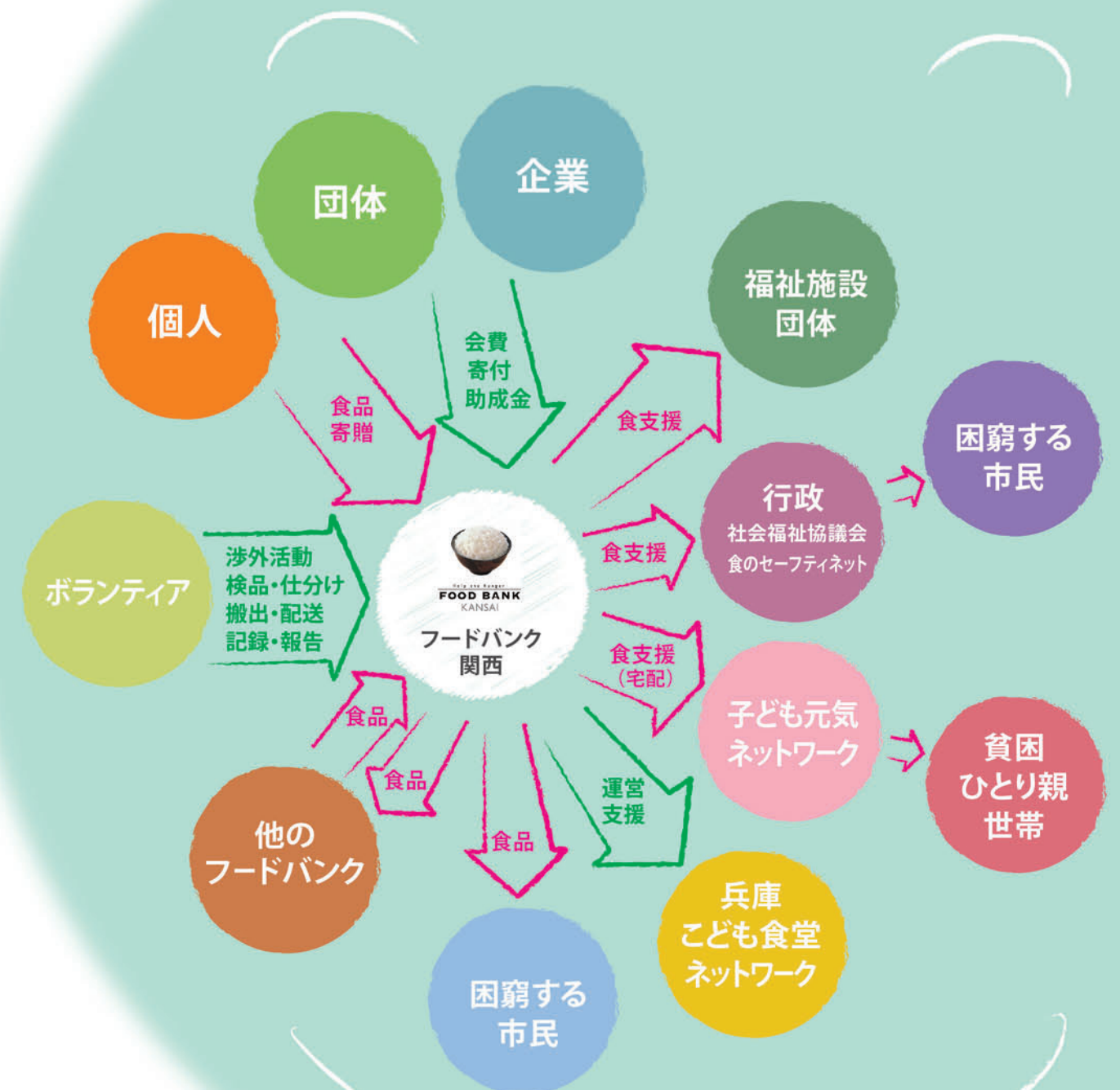


「食」をつなぐ
「いのち」へつなぐ

市場や家庭で、多くの食品があふれ
余っていたり捨てられる一方、
「今日食べる物が無い」「明日の食事の当てが無い」
といった食の困窮者が、同じ地域で暮らしています。

いのちの糧となる食品を集め、
今日を生きるために必要な「食」を届けたい。
“だれもが食べ物を得られる社会”を目指して
私たちは日々活動をしています。



あなた×フードバンク関西＝地域に笑顔が増える！

CONTENTS

フードバンク関西事業概念図	2	とどける	5	支援する	8
あつめる	3	つなぐ	6	決算報告・活動計算書/年次トピックス	9
とどける	4	支援する	7	年次トピックス/沿革/法人概要	10

認定特定非営利活動法人 フードバンク関西 年次報告書2021.4-2022.3 発行責任者/中島真紀 編集・デザイン/阪てるみ

フードバンク関西事業概念図

食品の引き取り

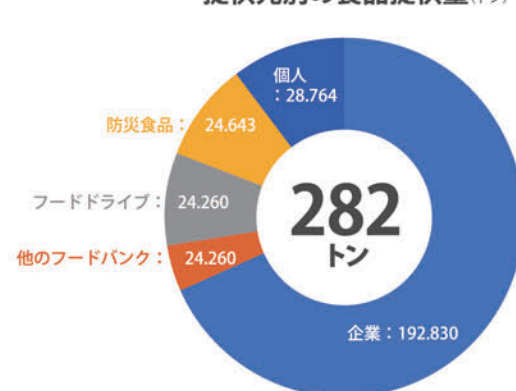


企業または個人の皆さまから、「納品、販売期限切れやラベル印字ミス等により商品として扱えない、あるいは、家庭で使い切れない食品など」の寄贈を受けています。食品提供企業・団体数は、コロナの影響もあり増加し、2021年度末で185社でした。個人からのご寄付はのべ1503件でした。他団体主催によるものや量販店店頭でのフードドライブ回収食品も受け入れており、総取扱量は約282トンでした。企業の皆さまと協働し、命の糧である食品を大切に活用する輪を広げ、SDGsの推進も期待できると考えます。

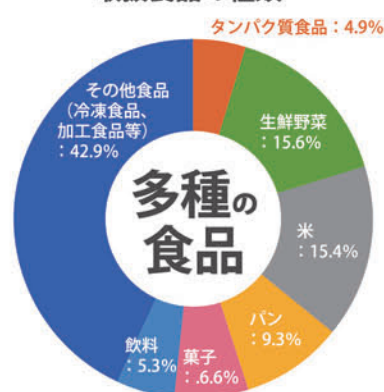
取り扱い食品量の経年変化



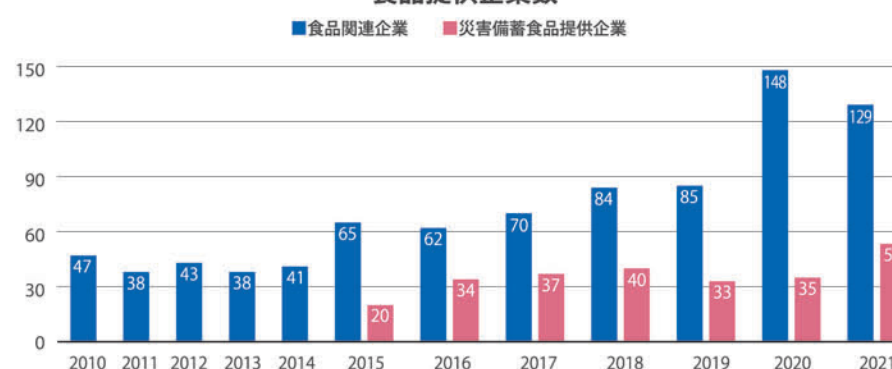
提供元別の食品提供量(トン)



取扱食品の種類

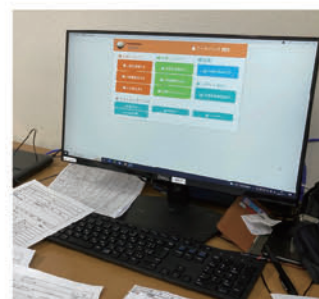


食品提供企業数



食の安全性確保のための取り組み

フードバンク関西では、企業等から寄贈された食品を利用者の皆様に安全に美味しく活用していただくために食品の「品質管理規定」を定め、適正な取り扱いを推進しています。それを実施するため、①食品提供企業と「食品の提供に関する合意書」を、②食品受取団体と「食品の譲渡に関する合意書」を、さらに③行政(食のセーフティネット事業)と「事業協定書」を交わしています。また2021年10月よりクラウドで管理する出入庫システムを導入し、トレーサビリティが向上しました。取扱量の増加にも対応した効率的な在庫・出庫の管理を進め、分配の最適化等の実現を目指します。

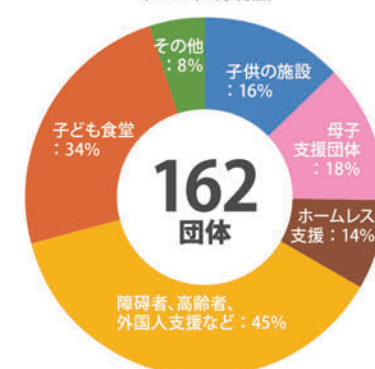


1. 福祉施設・団体への分配

企業や個人の皆様から寄贈された食品は、主に神戸や大阪、阪神間で活動する「支援を必要とする人達を支える団体、福祉施設」に定期的に無償分配しています。児童養護施設、母子生活支援施設、障がい者通所施設や生活ホーム、こども食堂など、2022年3月現在約162団体に月1〜3回、パン、野菜果物、冷凍・冷蔵、常温食品をお渡ししています。

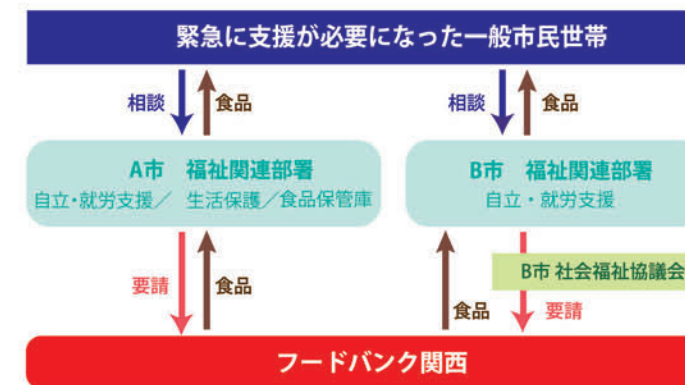


受取団体162団体の内訳 (2022年3月現在)

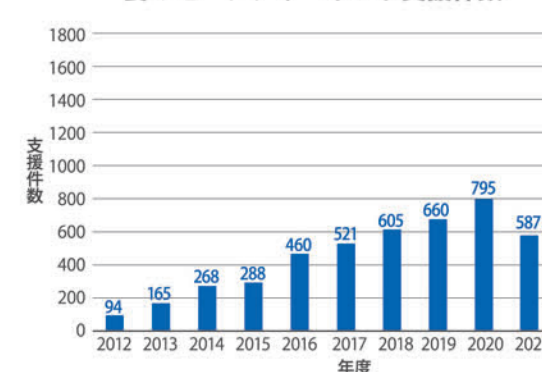


2. 食のセーフティネット

一時的に困窮した市民への食支援として、行政との協働により2012年から「食のセーフティネット」事業を展開しています。事業協定を結んだ2市と9社協、1民間事業所からの支援要請を受けて、緊急に食支援を必要とする市民世帯に一人当たり原則1週間分の食品を提供しています。要支援世帯はコロナ禍で増大していますが、行政を通さずにメールや電話で直接個人からの依頼が多く入るようになり、今年度は2012年以来初の減少となりました。



食のセーフティネット支援件数



3. 子ども元気ネットワーク

貧困ひとり親世帯を多面的に支援する「子ども元気ネットワーク」事業を2015年から実施しています。DVシェルターや母子支援施設、生活相談窓口NPO、子ども食堂など現時点で14団体との連携を通じて対象世帯と繋がり、当法人は、1年間毎月1回米やパン、野菜、レトルト食品、調味補助食品、お菓子などをいっぱい詰めた箱を直接宅配で送っています。今年度は毎月約80世帯、のべ944回の食品発送を行いました。



子ども元気ネット通信

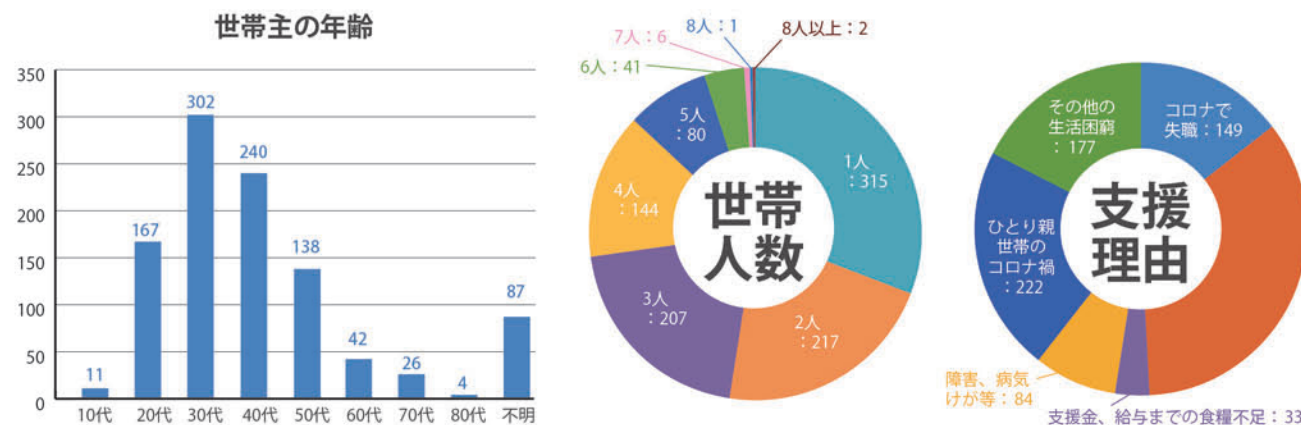
食のセーフティ～ネットの拡大 個人からの直接食支援依頼への対応

長引くコロナ禍で生活困窮に陥る人たちが増えるなか、フードバンク活動の認知度が上がるにつれ、困窮する個人から当法人に直接の食支援要請が急増しました。1回限りを原則に、お米、缶詰、レトルト食品、お菓子など約1週間分を詰め合わせ、宅配で直接お届けしました。

個人からの直接依頼では、30代、40代という比較的若いファミリー層が多く、「コロナで失職」「コロナで減収」という理由が約半数でした。食のセーフティーネットを担うことの必要性を実感する一方で、1回の食支援だけでは、その世帯の抱える根本的な問題は解決しないという課題も感じています。

対象者 ホームページの「問合せフォーム」や電話で支援要請を受けた、
原則として兵庫県内在住で経済的な理由で食べ物の入手が困難な世帯

支援実績 のべ1017世帯(2661人)(昨年に比べて1.2倍以上)
神戸市を中心に広範囲の地域の方々から支援要請がありました。



困窮する子育て世帯への食品パック事業

ひとり親はじめ子育て世帯がコロナ禍で困窮することが増えています。子どもたちに少しでも笑顔になってほしいと、夏休みと年末に希望世帯を公募して、食品を届けるプロジェクトを実施しました。たくさんの企業・団体、個人の方から食品をご提供いただき、食品の量、種類ともに充実した内容となり、受け取ったみなさんにとても喜ばれました。



2021.6-7月

【子どもが笑顔になる～夏休み子育て世帯応援食品パック】

対象者 兵庫県在住 3歳以上の子どもがいる世帯
児童扶養手当満額受給または住民税非課税世帯かそれらと同等の経済状況の世帯

結果(支援実績) 420世帯(1444人) **食品の総量** 約4.8トン

子供たちだけで食べられるレトルト食品などが入っていて役立つという声が多く寄せられました。給食がなくなる時期に子どもたちの食を守る支援事業が必要だと実感しました。



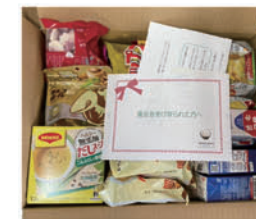
2021.11-12月

【笑顔になる～年末食品パック】

対象者 兵庫県在住 3歳以上の子どもがいる世帯
児童扶養手当満額受給または住民税非課税世帯かそれらと同等の経済状況の世帯

結果(支援実績) 826世帯(2371人) **食品の総量** 約9.5トン

クリスマスプレゼントをもらったようだと言った親子と感動したとのコメントが多かったです。お正月のお餅や黒豆も喜ばれました。



兵庫子ども食堂ネットワーク

2017年2月に立ち上げ、事務局を担ってきましたが、ネットワークの機能強化のため組織体制を刷新し、地域代表連絡会を設置してそこからネットワークの役員を選出することとしました。新役員体制となり、物資分配の拠点をつくり、そこからネットワークへの支援物資の分配がスムーズにできるようになりました。今後は、兵庫県全体にネットワークを広げていくよう、引き続き事務局の一旦を担っていきます。

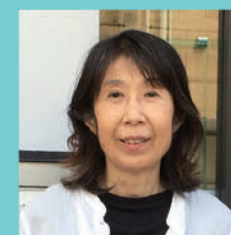


食品の保管場所と移動に助っ人

食品パック発送時のような、一度に大量の食品を取り扱う際は、食品保管スペースの確保が課題でしたが、ジェイカス株式会社のご厚意により、事務所から近くにある同社の倉庫の一部をお借りすることができ、大量の入庫にも対応することができました。また、フードバンク関西事務所からジェイカス株式会社倉庫への移送にあたっては、ボランティアで当法人に参加いただいている近隣の酒井陸運(株)の方が荷姿を整えたり運搬を担ってくださいました。プロの手を借りることができて、大助かりでした。



代表メッセージ 理事長 中島眞紀



コロナ禍で食支援を求める方が増えるなか、私たちの活動が食のセーフティーネットとして必要とされていることを実感した1年でした。一方で、私たちの活動に賛同してくださる企業・団体、個人の方からたくさんのご支援を賜ることができました。皆様に背中を押していただき、支援を必要とする多くの人たちに食品を届けることができましたこと、改めて感謝申し上げます。これからも、よりいっそう関連団体や行政機関と連携を深め、食支援を入口として支援を必要とする人々を地域社会で多方面から支えるしくみの実現に向けて活動を推進していきたいと考えております。皆さま方のよりいっそうのご支援ご協力をお願い申し上げます。

食の社会問題、解決を目指す4つの支援

あなたの参加で実現する！ いますぐできるアクションで、必要な食を届けられます。

個人

賞味期限まで1か月以上残り常温で未開封の食品や米などの寄付を受け付けています。事務所への直接の持ち込み、あるいは宅配で事務所宛にご発送下さい。



常温で未開封、賞味期限まで1か月以上残る食品を持ち寄り、フードバンクに寄付をするチャリティイベントです。地域行事、町内会などで企画しませんか？運営ノウハウ等はお問合せ下さい。



食品の回収や受取団体への搬送、事務所内での食品の仕分け、事務局運営や広報など、様々な仕事をすべて、幅広い年齢層のボランティアが分担してこなしています。仲間は100人、一緒に活動しませんか？



活動趣旨に賛同し、毎年継続して寄付をする事で活動が支えられます。個人会員の年会費は2千円以上で、当法人への会費は税の優遇措置の対象になります。クレジットカードを使っの簡単な寄付もできます。相続税節税になる遺贈寄付も受け付けています。



法人・企業

食品関連企業様から食品をご寄付いただいています。まず「食品の提供に関する合意書」の交換を行い、食品提供の都度、寄付申込書のご提出いただきます。詳細はお問合せ下さい。

職場で年に2～3回、フードドライブを企画しませんか？ご家庭で使いきれなかった食品を廃棄していた事に気づく事が食品ロス削減の始めの一歩となります。

企業内チームでボランティアとして参加して下さる企業を募集中です。食品の搬送、在庫管理等に、プロのアドバイスを期待しています。皆様にも新たな視点が開けるのではないのでしょうか？

法人会員の年会費は一口1万円、何口でも歓迎です。食品ロス削減に伴うコスト効果だけでなく、環境保全、社会貢献にもつながるこの活動に、ご協力をお願いします。一般寄付金の損金算入限度額とは別に、特別損金算入限度額の範囲内で、損金として導入することができます。

寄付・賛助会費は、下記の口座への振替をお願いします。

- 郵便振替口座 00990-7-333141 口座名義 特定非営利活動法人フードバンク関西
- 銀行口座への振り込みもできます。口座番号はホームページに掲載しています。銀行への振り込みの場合は、同時に当法人へのメールで振込人のご住所、お名前をお知らせください。
- オンライン寄付 公式ホームページやフェイスブックからクレジットカードによる寄付が可能です。

公式ホームページ
foodbankkansai.org



フェイスブック
facebook foodbankkansai



ギブワン
Give One



賛助会員になる

活動に賛同して毎年継続して寄付をしていただくことで活動を支援できます。会費は税の優遇措置の対象になります。

- 個人会員：年会費2千円以上
- 法人/団体会員：年会費1口1万円（何口でも申し込み可能）

今年度の主な食品提供企業（事業所） ※順不同・敬称略

株式会社日本アクセス 旭化成株式会社 旭酒造株式会社 株式会社あつふあーむ 株式会社有馬芳香堂 IKEA KOBE 石光商事株式会社 伊藤忠食品株式会社 イトメン株式会社 印南養鶏農業協同組合 株式会社ウエルネス阪神 江崎グリコ株式会社 エム・シーシー食品株式会社 株式会社大塚商会 大西農園 小田垣商店 株式会社おやつカンパニー 加藤産業株式会社 カネス製麺株式会社 カルゲン製菓株式会社 (株)関西スーパーマーケット 神戸市学校給食会 神戸総合型地域スポーツクラブ 全市連絡協議会 株式会社神戸物産 株式会社小倉屋山本 キューピータマゴ株式会社	株式会社共進牧場 株式会社くらこん 株式会社クレタレーディング ケンコーマヨネーズ株式会社 ケンミン食品株式会社 コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 近畿四国営業本部 コストコホールセールジャパン尼崎店 コストコホールセールジャパン神戸店 在日米商工会 (ACCI) 株式会社ジャパン・フードサービス 全国農業協同組合兵庫本部 JA兵庫六甲 シャープ産業株式会社 有限会社島川商店 株式会社シマヤ 神栄株式会社 生活協同組合おおさかバールコープ 生活協同組合コープこうべ 生活協同組合コープ自然派兵庫 株式会社創味 ダイドードリンコ株式会社 武田薬品工業株式会社 株式会社竹中工務店大阪支店 株式会社丹生堂本舗 チョーコー醤油株式会社 株式会社漬善	土屋商店株式会社 土井米穀店 株式会社ツナギ 株式会社テモテ 東洋建設株式会社神戸営業所 東洋ナッツ食品株式会社 トーヨービバレッジ株式会社 トーラク株式会社 西日本高速道路株式会社 日清食品ホールディングス株式会社 日本食研ホールディングス株式会社 日本酪農協同組合 農業たいこや ネスレ日本株式会社 株式会社ノーリツ 播磨社会復帰促進センター 阪神高速トール株式会社 日本赤十字社兵庫県支部 阪神高速道路株式会社 株式会社宝幸 株式会社蓬萊本館 富士電機株式会社 関西支社 阪神高速バートル株式会社 ハマダコンフェクト株式会社 阪神高速技研株式会社 フジッコ株式会社 前原製粉株式会社	間口ロジスティック株式会社 マックスバリュ西日本株式会社 マックスバリュ西日本株式会社 御影マルシェ (JA兵庫六甲) 株式会社マル勝高田商店 株式会社三國製靴 株式会社みさき 三菱UFJ銀行 住吉支店 明治フレッシュネットワーク株式会社 株式会社メディセオ 森永製菓株式会社 森永乳業株式会社 神戸支店 株式会社モロゾフ 山芳製菓株式会社 株式会社ユーハイム 株式会社ヨコハマタイヤジャパン 吉田ピーナツ食品株式会社 株式会社ローゼン 株式会社ロック・フィールド アズワン株式会社(寄付金)
--	---	--	---



決算報告・活動計算書

自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月 31日

[税込] (単位:円)

経常収益		
1 受取会費		6,210,000
正会員会費	290,000	
賛助会員会費	5,920,000	
2 受取寄付金		19,203,302
一般寄付	19,203,302	
3 受取助成金		4,960,987
受取助成金	2,333,887	
受取補助金	2,627,100	
4 その他収益		1,105,313
受取利息	546	
配送分担金	809,363	
雑収益	295,404	
経常収益計		31,479,602

経常費用		
1 事業費		17,278,151
ボランティア謝金	1,820,000	
諸 謝 金	30,000	
法人車輛燃料費・通行料	445,402	
ボランティア燃料費・通行料	1,216,386	
郵送費(事業)	3,140,368	
交通費(事業)	1,483,714	
通信費(事業)	948,393	
印刷製本費(事業)	134,540	
業務委託費	451,000	
消耗品費(事業)	1,334,181	
修 繕 費(事業)	429,795	
水道光熱費(事業)	552,197	
賃借料(事業)	3,295,155	
減価償却費(事業)	1,079,731	
システム管理費	297,000	
保険料(事業)	232,120	
諸 会 費(事業)	120,000	
租税公課(事業)	99,200	
雑費(事業)	64,800	
2. 管理費		1,232,430
賃借料(管理)	720,000	
水道光熱費(管理)	69,289	
支払手数料	397,766	
雑費(管理)	45,375	
経常費用計		18,510,581

当期計上増減額		12,969,021
経常外収益	1	
経常外費用		
当期正味財産増減額		12,969,020
前期繰越正味財産額		48,943,959
次期繰越正味財産額		61,912,979



年次トピックス



BE KOBEMiライセッション

子どもたちのために頑張る方々を応援し、より多くの子どもたちへ豊かな学びの機会を与えたいという想いを込めて開催される「BE KOBEMiライセッション」。2021年はYouTubeライブで配信されました。NPOなど多彩な11団体が登壇する中、当法人は副理事長の松尾がプレゼンを行い、感謝賞を受賞。活動支援金として10万円、企業賞として伊藤園様から野菜ジュースをいただきました。



いのちとくらし映画祭 (神戸勤労会館)

コープ自然派兵庫、コープこうべ、市民デモHYOGO、熟年者ユニオンとフードバンク関西が実行委員会を組んで、普段は見えにくい社会の課題を映画と講演会でみなさんと一緒に考える企画の4回目。映画「ムヒカ 世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ」の上映と、西成高校校長の山田勝治さんの講演がありました。コロナ禍で困窮が広がる今、みんなが希望をもてる社会にするには・・・という問いを持ち帰れたイベントでした。



メディア掲載

引き続き、コロナ禍ということも影響したのか、マスコミからの取材が例年よりも多かったと思います。これまでフードバンクを知らなかった方々へもフードバンクの存在を知っていただくことができ、困ったときのセーフティネットとしての利用、この活動への参入促進に一定の効果があつたと感じています。



- 4/6 神戸新聞社夕刊
- 6/5 毎日新聞阪神地区版「聞いて」のコーナー
- 6/18 NHK放送局「リブラ兵庫」
- 7/25 サンテレビ「idoカフェ」
- 8/31 産経新聞社・産経WEST
- 11/17 読売テレビ報道番組「関西情報ネットten」
- 12/8 朝日放送報道番組「キャスト」
- 2/22 テレビ大阪夕方ニュース番組「やさしいニュース」



沿革 / 法人概要



- 2003 4 活動開始 開店したコストコホールセールジャパン尼崎店からの提供を受け、大阪市内のホームレス支援団体に無償分配する活動を開始
- 7 尼崎市内に倉庫兼事務所を開設
- 8 NPO法人設立総会開催
- 2004 7 木口ひょうご地域振興財団助成金により冷凍庫、冷蔵庫を購入
- 2006 5 芦屋市に倉庫兼事務所移転
- 2007 11 国税庁より認定NPO法人の認定取得
- 2009 10 国税庁より認定NPO法人再認定
- 2011 3 東日本大震災発生 半年間に24回合計43.5トンの支援物資を被災地に届ける
- 2012 5 尼崎市民福祉振興会と食のセーフティーネット事業の協定締結以降、順次近隣の市町と協定書を締結
- 2013 12 兵庫県より認定NPO法人認定取得
- 2015 4 「子ども元気ネットワーク」事業開始
- 2017 2 兵庫子ども食堂ネットワーク設立 事務局を務める
- 2018 1 神戸市東灘区深江本町に事務所兼倉庫を移転
- 12 認定NPO法人の継続申請手続き完了12月19日神戸市から今後5年間認定NPO法人格を認められる
- 2020 5-6 コロナ禍緊急食支援プロジェクト実施 約1200世帯に食品を宅配で送る
- 12 年末ひとり親世帯支援食品パックプロジェクト 500世帯に食品パック発送
- 2021 1 公益財団法人日本フードバンク連盟による食品衛生管理監査を受け認定書取得
- 3 進級・進学応援食品パックプロジェクト 274世帯に食品パック発送
- 6-7 夏休み子育て世帯応援食品パックプロジェクト 420世帯に食品パック発送
- 10 入出庫 新システム導入
- 11-12 年末食品パックプロジェクト 826世帯に食品パック発送

設立	2003年 4月
所在地	〒658-0021 兵庫県 神戸市東灘区深江本町 1丁目8-16 バレル芦屋101
電話番号	078-855-7025
ファックス	078-855-7028
メール	info@foodbankkansai.org
ホームページ	https://foodbankkansai.org
ボランティア	約120名(役員含め原則無償)
役員	代表理事 中島真紀 理事 8人
設備	事務所兼倉庫と1.2トン積載ワゴン車 プレハブ式冷蔵庫、冷凍庫各1台 業務用大型冷蔵庫1台、冷凍庫3台

「食」をつなぐ
「いのち」へつなぐ



【お問い合わせ先】

認定特定非営利活動法人 フードバンク関西

〒658-0021 兵庫県 神戸市東灘区深江本町 1丁目8-16 バレル芦屋101

電話 078-855-7025 FAX 078-855-7028



フードバンク関西 🔍

<https://foodbankkansai.org>

 foodbankkansai

© 2021 FOODBANK KANSAI ALL RIGHTS RESERVED.



ANNUAL REPORT

認定特定非営利活動法人

フードバンク関西 年次報告書 2021.4-2022.3

